

算数オンライン塾 10月13日の問題解説

(1) $2\text{回目} + 3\text{回目} + 4\text{回目} = 84 \times 3 = 252$

$3\text{回目} + 4\text{回目} + 5\text{回目} = 88 \times 3 = 264$

ですから、5回目の方が2回目より $264 - 252 = 12$ 点高くなります。

(答え)5回目が12点高い。

(2) (1)と同じに考えると、1回目から3回目の平均が79点で、2回目から4回目の平均が84点なので、4回目は1回目より $(84 - 79) \times 3 = 15$ 点高いので、1回目が73点ですから、4回目は88点。

4回目から6回目の平均が89点で、5回目から7回目の平均が90点なので、

7回目は4回目より $(90 - 89) \times 3 = 3$ 点高いので、 $88 + 3 = 91$ 点

(答え)91点

(3) 1回目73点、4回目88点、7回目91点です。

したがって

$2\text{回目} + 3\text{回目} = 79 \times 3 - 73 = 164$ 点。

$5\text{回目} + 6\text{回目} = 90 \times 3 - 91 = 179$ 点。

$3\text{回目} + 5\text{回目} = 88 \times 3 - 88 = 176$ 点。

最高点は97点で2回目が最低点だったので、97点は3回目、5回目、6回目が考えられます。

【3回目が97点の場合】

2回目が67点。5回目が79点。6回目100点になるので、最高点が100点になるから不適。

【5回目が97点の場合】

6回目が82点、3回目が79点。2回目が85点となり、2回目が最低にならないので、不適。

【6回目が97点の場合】

5回目が82点、3回目が94点、2回目が70点となり、条件に合います。

(答え)70点